

## 交通分野で活躍している女性経営者と関東運輸局長による 「『ジェンダー主流化』の取組に関する座談会」を開催します

国土交通省では、共生社会実現の一環として、行政やサービスを提供する側が男女の異なるニーズを理解して、政策やサービスに反映していく「ジェンダー主流化<sup>※</sup>」の取組を進めることとしており、本年7月に「ジェンダーと交通セミナー」を開催し、11月には「若手、中堅女性職員による懇談会」を開催したところです。

**関東運輸局において、交通分野で活躍している女性経営者から、女性の顧客の満足度を高めるサービスや工夫、女性従業員の採用・登用を促進する取組等について、ご意見をいただき、好事例を発信するとともに、施策への反映につなげていくため、以下の座談会を開催いたします。**

※「ジェンダー主流化」とは、あらゆる分野でのジェンダー平等を達成するため、すべての政策、施策及び事業についてジェンダー視点を取り込むこと。（第5次男女参画基本計画(R2.12.25 閣議決定、R5.12.26 一部変更)）

【日 時】令和6年12月26日（木）14時00分～16時00分（予定）

【会 場】神奈川県横浜市中区北仲通5-57 横浜第2合同庁舎 16階会議室

【開催方式】対面形式（都合によりオンライン形式の併用となる場合があります）

【テ ー マ】■女性の顧客の利用パターンやニーズを踏まえ、どのようなサービスの提供や工夫を行っているか  
■女性が経営者であることを生かして、どのような取組を行っているか  
■女性の従業員の採用・定着や幹部への登用を増やすために、どのような取組を行っているか

【取材申込】座談会は公開とさせていただきます。取材をご希望の方は別紙をご参照ください。

【参 加 者】鉄道、自動車（バス・タクシー・トラック）、海運、港運・倉庫、観光及び他分野で活躍している女性経営者

事業者名	役職名	氏名（敬称略）
小田急電鉄株式会社	取締役常務執行役員	つゆき かおり 露木 香織
日本中央バス株式会社	代表取締役副社長	もろい まさよ 諸井 昌代
やしま 八洲自動車株式会社	代表取締役社長	ながみね とよこ 永峯 豊子
日本興運株式会社	代表取締役社長	ほら れいこ 原 玲子
邦洋海運株式会社	代表取締役社長	ないとう ようこ 内藤 陽子
株式会社富島	代表取締役会長	やぎ じゅんこ 八木 順子
ツリストインターナショナルアシスタンスサービス株式会社	代表取締役社長	うちお ともこ 内尾 智子
ANA あきんど株式会社	取締役会長	すがや とも子 菅谷 とも子
株式会社リクルートジョブズリサーチセンター	センター長	うさがわ くにこ 宇佐川 邦子
国土交通省（座長）	関東運輸局長	ふじた れいこ 藤田 礼子

## ■国土交通省の「ジェンダー主流化」の取組に関する経緯

### 1. 背景

- 国際的な議論の潮流等を踏まえると、国土交通分野において、行政やサービスを提供する側が男女の異なるニーズを理解して政策やサービスに反映していく「ジェンダー主流化」の取組を進めることは、我が国のジェンダー平等を実現する観点から喫緊の課題であるとともに、共生社会を推進する観点からも極めて重要である。
- 国土交通分野において、女性の利用者のニーズを満たすサービスを創出するためには、サービスを提供する側の関係事業者において、従業員や意思決定層たる経営幹部における女性比率を高めることも重要である。
- 「女性活躍・男女共同参画の重点方針2024（女性版の骨太方針2024）」（令和6年6月11日すべての女性が輝く社会づくり本部・男女共同参画推進本部）において、「女性と男性では交通機関の利用の仕方やニーズに違いがあることを踏まえ、女性の移動ニーズを取り入れた交通サービスの提供や、交通分野で働く従業員や管理職及び交通政策の意思決定の場における女性参画の促進の重要性について機運を醸成するため、国際交通フォーラム（ITF）と協力して、「ジェンダーと交通」に関するセミナーを開催する。」と示されている。

### 2. 国土交通省における取組

- 令和6年7月25日、交通分野の取組にジェンダーの視点を取り入れる「ジェンダー主流化」の推進について、国際的な議論をするため、「ジェンダーと交通」セミナーを開催した。  
国際交通フォーラム（ITF）から、国際的な議論や取組を紹介いただくとともに、日本の交通企業の経営幹部から、女性の移動ニーズを取り入れた交通サービスの提供や、交通分野で働く従業員や管理職への女性参画の促進について、各社の取組を紹介いただき、今後の課題と展望について議論した。
- また、令和6年11月27日に、共生社会実現の一環として、行政やサービスを提供する側が男女の異なるニーズを理解して政策やサービスに反映していく「ジェンダー主流化」の取組の第一歩として、ジェンダー平等の観点から改善を図るべき国土交通分野の政策や事業について、女性目線の自由なアイデアを集めるため、「若手・中堅女性職員による懇談会」を開催した。
- さらに、今般、社会の機運醸成を図るとともに、必要な知見を蓄積するための取組の一環として、交通分野の事業者で活躍されている女性の方々から、女性の顧客の満足度を高めるサービスや工夫、女性従業員の採用、幹部への登用を促進する取組等について、ご意見をいただくため、地方運輸局長による座談会を開催することとなった。  
関東運輸局においては、令和6年12月26日に、鉄道、自動車（バス・タクシー・トラック）、海運、港運・倉庫、観光及び他分野で活躍している女性経営者と関東運輸局長による「『ジェンダー主流化』の取組に関する座談会」を開催する。

(別紙)

## 取材申し込みについて

取材をご希望の方は、令和6年12月18日(水)15:00までに以下の内容を記載して、メールにてお申込みください。

なお、取材申込は、報道機関のみとさせていただきます。

### 【記載内容】

件名：関東運輸局 ジェンダー主流化に関する座談会

本文：①氏名（ふりがな（複数名の場合、全員分））、②所属先、  
③連絡先（電話番号及びメールアドレス）、④テレビカメラ等機材持込の有無、  
⑤複数人の場合は代表者氏名（※③の連絡先は代表者のみ）

申込先：関東運輸局交通政策部バリアフリー推進課 ([ktt-barrierfree@gxb.mlit.go.jp](mailto:ktt-barrierfree@gxb.mlit.go.jp))

※二次元コードを読み取ることで、メール入力画面に移動できます。



### 【取材における留意事項】

- ・取材に関しては事務担当者の指示に従っていただきますようお願いします。
- ・座談会は公開とさせていただきます。
- ・座談会時の写真及び映像の撮影等は冒頭から議事に入る前まで可能です。
- ・取材については、対面のみといたします。
- ・車での来場の場合は、会場の駐車場（事前予約不可）に空きがない可能性がございますので、近隣の駐車場のご利用もご検討ください。

### 【会場案内】

<https://wwwtb.mlit.go.jp/kanto/soumu/sosiki/annaizu.html>

上記の関東運輸局 HP アクセス図をご確認ください。

※二次元コードを読み取ることで、アクセス図に移動できます。



【問い合わせ先】 関東運輸局交通政策部バリアフリー推進課 担当：<sup>もとやま</sup>本山、<sup>さえき</sup>佐伯  
TEL：045-211-7268（直通）

【配布先】 横浜海事記者クラブ、神奈川県政記者クラブ、都庁記者クラブ、茨城県政記者クラブ、栃木県政記者クラブ、群馬県政記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、千葉県政記者クラブ、山梨県政記者クラブ、関東運輸局記者会（ハイタク等専門紙）、物流専門紙